

NEWS クライスラーがリコール！ - 西日本防災システム

2014 07 15

最近国内でも、国外でも車のリコールが頻繁に発表され、少し不安だなー と思っていたのですが、このたびアメリカのクライスラーグループが世界市場において、大規模なリコールを行うことが分かったようです。これは7月11日、クライスラーグループが明らかにしたもので、「全世界で販売したSUVのおよそ895,000台について、リコールを行うと発表したようです。このリコールは、サンバイザーに装着されるバニティミラー（化粧鏡）の照明配線の不具合によるものだそうです。クライスラーによりますと、バニティミラーの照明配線がショートし、**出火**する可能性があるようです。リコールの対象となるのは、2011-2014年モデルのジープ *グランドチェロキー* とダッジ *デュランゴ* です。市場別では、米国がおよそ651,000台、カナダが約45,700台、メキシコが約23,000台。その他、NAFTA地域以外が、約175,000台。合計で、およそ895,000台。クライスラーグループは、対象車を所有する顧客に連絡し、販売店で、配線を保護するスペーサーを装着するリコール作業に着手する予定だそうです。同社は、「この不具合により、3名の負傷者の報告を受けている」と説明しています。



西日本防災システム

NISHINIHON BOHSAI SYSTEM Co., Ltd

<http://www.nbs119.co.jp/>



弊社top pageへ

